



じんけんへいわしりょうかん  
人権平和資料館だより

ねん れいわ ねん がつ  
2024年 (令和6年) 1月

# HUMAN RIGHTS & PEACE

だい ごう  
第285号

〒720-0061

ふくやましまるのうち  
福山市丸之内1-1-1

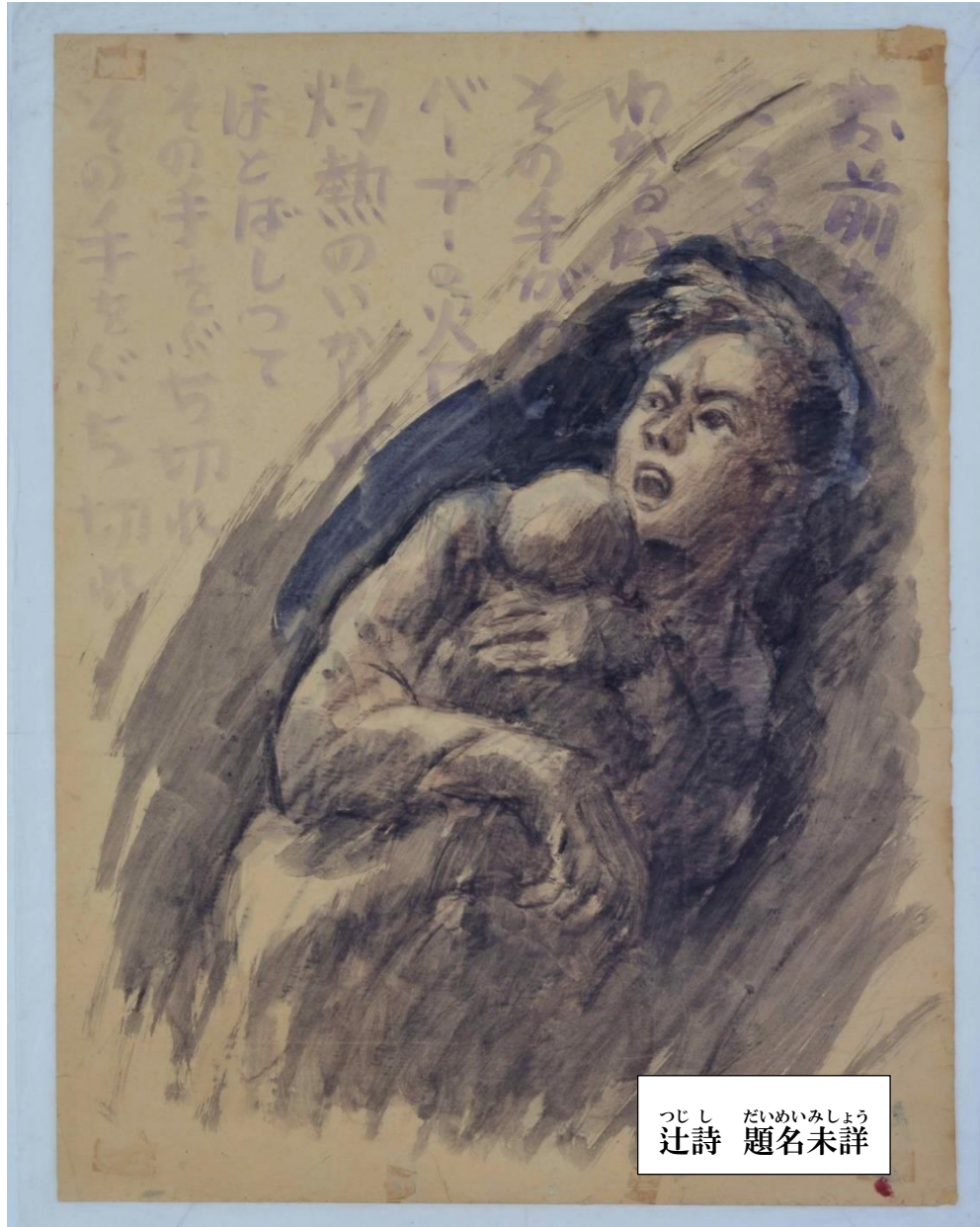
TEL 924-6789

FAX 924-6850

じんけん へいわ  
人権と平和は

せいせき  
21世紀のキーワード

[jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp)



つじし だいめいみしょう  
辻詩 題名未詳

## はんせんしがじんしこくごろう せかい 反戦詩画人四國五郎の世界

### だい ぶ つじし へん 第三部「辻詩」編

きかん  
期間

が つ にち にち が つ にち にち  
1月14日(日)~3月24日(日)

### つじし 「辻詩」とは

しこくごろう しょうわ しじん とうげさんきち げんぱくししゅう さくしゃ  
四國五郎は、1949年(昭和24年)9月に、詩人の 峠 三吉(『原爆詩集』の作者)  
であ と出会い、「われらの詩の会」に参加して以降は、雑誌の表紙や挿絵の活動が増えま  
した。「辻詩」は 峠 三吉との協働で始めた活動で、新聞紙大の1枚紙に、

うらぬらぶ  
裏面に続く

詩を峠が書き、四國が絵を描いたもので、一種のメッセージを伝えるポスターでした。当時GHQ（連合軍最高司令官総司令部）などの統制下の中で、監視を逃れつつ、大衆に訴えかけるために、壁や電柱などに貼って注目してもらい、横やりが入る前に、サツとはがして別の場所に貼るということを繰り返しました。1950年（昭和25年）末から峠が死ぬ1953年（昭和28年）3月まで約150枚が作られました。本展は現存する14枚を中心に展示します。

戦争の悲惨さを体験し弾圧に負けずに平和を訴え続けた四國の熱い思いを通して、戦争の悲惨さ、平和の大切さを考えます。

辻詩作品より



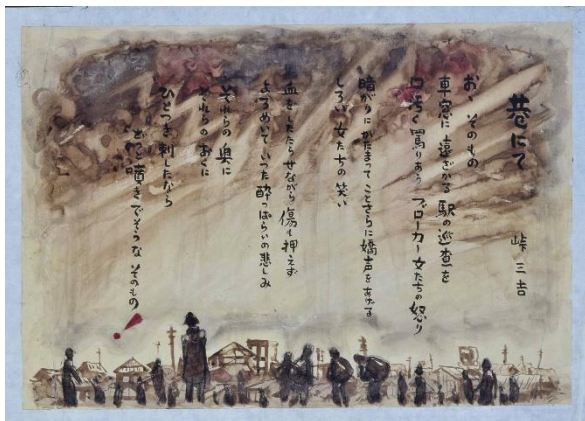
1950年（前期）

なせに

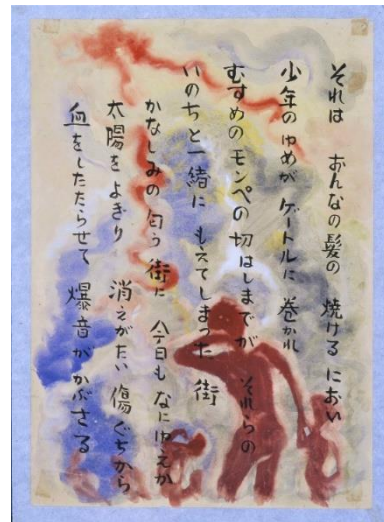


1950年（前期）

若者の目は



ちまた 巷にて  
1950年（前期）



1950年（後期）

それは女の髪

講演会：『辻詩』の秘密—四國五郎の反戦平和運動—

日 時：2月18日（日） 13:30～15:00

講師：四國 光さん 四國五郎長男

場所：福山市人権平和資料館

入場無料